

福崎町立高岡小学校 沿革の概要

明治	5 年	田口・板坂 2 か村組合で日進小学校を設立、桜・長野・神谷 3 か村で弘明小学校を設立する。
	8 年	弘明小学校を廃止し、日進小学校に合併する。神谷村は練習小学校（福崎小学校の前身）へ。
		校名を練習小学校七種分校と改称し、修業年限 4 か年。
	15 年	校舎を移転（現在地に）し、七種小学校と改称する。初等科・中等科を設置し、修業年限 3 か年。【これが高岡小学校の創立となる。】
	18 年	中等科を廃止し、練習小学校七種分校となる。
	20 年	七種簡易小学校と改称し、初等科を廃止し簡易科を置く。修業年限 3 か年。
	25 年	簡易科を廃止し、尋常科を設置し高岡尋常小学校と改称する。修業年限 4 か年。
	28 年	校舎を新築する。
	33 年	校舎を増築し、2 学級編成となる。
	36 年	裁縫科を置く。
大正	37 年	裁縫科を廃止する。
	40 年	小学校令改正により義務教育は 6 か年に延長、5・6 年生は福崎小学校へ通う。
	4 年	尋常科第 6 学年まで設置する。
	5 年	校舎を増改築する。
	10 年	1 学年・2 学年は単式、3・4 学年、5・6 学年は複式の 4 学級編成とする。
	11 年	2 教室を増築し、運動場を拡張する。
	12 年	5 学級編成となる。
	15 年	運動場を拡張する。
	2 年	6 学級規模となる。
	4 年	教室を増築する。
昭和	12 年	校章を制定し、校歌を新調する。
	16 年	高岡国民学校と改称する。
	22 年	新学制により高岡小学校となる。
	25 年	七種太鼓 20 周年記念発表会を行う。町指定人権教育実践発表会を行う。
	32 年	校舎を新築する。
	37 年	現在の校歌を作成する。
	41 年	プールを新設する。
	43 年	学校給食が始まる。
	45 年	運動場を拡張する。国旗掲揚柱を建設する。
	49 年	特別教室（鉄筋コンクリート造）を増築する。
平成	53 年	現プールを新設する。
	57 年	創立 100 周年記念式典を行う。
	3 年	体育館を新築する。
	6 年	校舎を新築する。
	7 年	運動場を拡張する。
	10 年	コンピュータを設置する。
	12 年	川上小学校と太鼓交流会を開始する。
	13 年	北校舎を塗装する。
	14 年	太鼓を充実する。（桶胴太鼓 旗 ハッピー）
	15 年	七種太鼓 10 周年記念発表会を行う。コンピュータ・ネットワークを導入する。
令和	17 年	太鼓を充実する。（尺三長胴 平太鼓）
	18 年	中播磨人権の集いに七種太鼓が出演する。
	19 年	中播磨算数教育研究発表会を行う。
	20 年	町指定人権教育実践発表会を行う。
	21 年	情報機器（コンピュータ関連）を入れ替える。
	22 年	県民交流広場事業（スクールヘルパー・コミュニティヘルパー）が発足する。
	25 年	七種太鼓 20 周年記念発表会を行う。町指定人権教育実践発表会を行う。
	30 年	プールを改修する。中播磨地区小中学校道徳研究会を行う。
	元年	町民協指定人権教育実践発表会を行う。普通教室にエアコンを新設する。
	2 年	5 学級編成とする。（2・3 学年は複式）
		GIGAスクール構想による 1 人 1 台端末（タブレット）環境を整備する。
	3 年	5 学級編成とする。（3・4 学年は複式）
	4 年	4 学級編成とする。（2・3 学年と 4・5 学年は複式）
	5 年	七種太鼓 30 周年記念発表会を行う。本館トイレを改修する。
	6 年	特別教室（理科室・家庭科室・図工室・図書室）にエアコンを設置する。